

1 2.23 原子吸光光度法

2 **2.3. 冷蒸気方式の項を次のように改める.**

3 2.3. 冷蒸気方式

4 別に規定する光源ランプを装填し、測光部に通電する。光源
5 ランプを点灯し、分光器を別に規定する分析線波長に合わせた
6 後、適当な電流値とスリット幅に設定する。次に還元気化法で
7 は、別に規定する方法で調製した試料溶液を密閉器にとり、適
8 当な還元剤を加えて元素になるまで還元した後、気化させる。
9 また、加熱気化法では試料を加熱して気化させる。これらの方
10 法によって生じた原子蒸気の吸光度を測定する。

11

12